

車折社くるまをりは下嵯峨材木町しもささがざいもくにあり。〔五道冥官降臨ごだうみやうくわんかうりんの地となりとぞ。一説には清原真人きよはらのまつんどよりなり頼業の靈廟といふ。むかし此所を車に乗てゆくものあり、忽牛倒れ車を折しとぞ。今は遠近の商家売買の価の約を違変なきやう此社に祈り、小石をとりかへり家におさめ、満願の時件の石に倍して此所に返す。五道冥官焰魔王宮ごだうみやうくわんえんまわうきうの廳に出て善悪を糺し、金札鉄札を見て違変なきを当社の風儀とするか〕